

# 薬物療法の適正化へ向けた Web システムを介する薬薬連携の有用性評価

## 1. 研究の対象

2019年6月から2024年3月に、高知大学医学部附属病院（以下、本院といいます）にて院外処方せんを発行され、共同研究機関（日本調剤 高知東薬局、エール薬局 医大前店、ハロー薬局 こくぶ川店、おこう薬局）にて調剤を受けられた患者さん

## 2. 研究目的・方法

薬薬連携とは、病院薬剤師と薬局薬剤師が薬物療法に関する患者さんの情報を共有し、個々の患者さんに有効で安全な薬物療法を継続的に提供する取り組みであり、地域医療連携のひとつです。薬薬連携を行う上では、患者さんの薬物療法に関する副作用、アレルギー歴やお薬の服用状況等について、保険薬局から本院への報告数を増加させるとともに、速やかに診療へと反映させる必要があると考えています。そこで、今回、インターネットを介した Web システム「Dr. JOY」を利用して、患者さんの薬物療法に関連する情報について保険薬局から本院へ報告を受け、診療に反映させる薬薬連携の取り組みを行い、この取り組みが有用であるかについて評価します。

本研究では、Web システム「Dr. JOY」を介した保険薬局から本院への報告が、本院の処方に与えた影響を評価するため、患者さんのカルテから薬の処方内容に関するデータを収集させていただきます。

研究期間：倫理委員会承認日 ～ 2024年3月31日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

- Web システム「Dr. JOY」を介して共同研究機関である保険薬局から本院への報告内容
- 本院のカルテから抽出した患者さんの処方に関連する情報（薬剤名、用法、用量等）

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

住所：高知県南国市岡豊町小蓮 185-1

TEL：088-880-2548

担当者の所属・氏名：高知大学医学部附属病院 薬剤部

門田 亜紀（かどた あき）

研究責任者：高知大学医学部附属病院 薬剤部 常風興平